

令和2年6月

大阪市医学会
会長 河田 則文

大阪市医学会第520回例会を下記のとおり開催致しますので、お繰り合せの上御来聴下さるようご案内申し上げます。

記

日時： 令和2年7月16日（木）午後1時50分～（予定）
「評議員会および総会」終了後開催予定

場所： 大阪市立大学医学部学舎4F・大講義室

当番教室： 大阪市立大学大学院医学研究科
ウイルス学
細菌学

【普通演題：注意事項】

- 普通講演の発表は1題15分以内
(13分以内が発表で2分が質疑応答の時間とします)
(講演時間終了1分前 ベル1回、終了時13分 ベル2回鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。(スライドは不可)
- 討論は2分以内、発言者は所属と姓名を告げ、座長の許可を得て下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

【学位論文審査会：注意事項】

- 審査時間は1人25分です。
(10分以内が発表で、約15分が質疑応答の時間とします)
(発表時間開始8分後および10分後にベルが鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 審査開始時刻の20分前には発表会場の受付にお越し下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

学位論文審査会

1. 13 時 50 分～

Visceral Adiposity is Associated with the Discrepancy between Glycated Albumin and HbA1c in Type 2 Diabetes

2 型糖尿病において内臓脂肪はグリコアルブミンと HbA1c の乖離に関連する

まるお さおり
丸尾 沙織

(大学院医学研究科・代謝内分泌病態内科学**)

【主査：繪本 正憲 副査：葎山 稔・植松 智】

2. 14 時 15 分～

Utility of the Combination of Simple Electrocardiographic Parameters for Identifying Mid-septal Pacing

心室中隔からのペーシングであることを判別する際の単純な心電図指標の組み合わせの有用性

まつお まさのり
松尾 真典

(大学院医学研究科・循環器内科学)

【主査：葎山 稔 副査：川口 知哉・柴田 利彦】

3. 14 時 40 分～

Donor *KIR2DS1*-mediated Decreased Relapse and Improved Survival Depending on Remission Status at HLA-haploidentical Transplantation with Post-transplantation Cyclophosphamide

移植後シクロホスファミドを用いた HLA 半合致移植における寛解状態に依存したドナー *KIR2DS1* による再発率減少と生存率改善

いど けんたろう
井戸 健太郎

(大学院医学研究科・血液腫瘍制御学*)

【主査：日野 雅之 副査：川口 知哉・大澤 政彦】

4. 15 時 05 分～

The Effects of Antifungal Stewardship Programs at a Tertiary-care Teaching Hospital in Japan

日本の 3 次教育病院における抗真菌薬適正使用支援の効果

かわぐち ひろし
川口 博資

(大学院医学研究科・臨床感染制御学)

【主査：掛屋 弘 副査：日野 雅之・溝端 康光】

5. 15 時 30 分～

Comparison between Hemodynamic Effects of Propofol and Thiopental during General Anesthesia Induction with Remifentanyl Infusion: A Double-blind, Age-stratified, Randomized Study

レミフェンタニル投与下でのプロポフォール及びチオペンタールによる全身麻酔導入時の血行動態変化の比較：二重盲検化、年齢層別化、ランダム化比較試験

ひの ひでき
日野 秀樹

(大学院医学研究科・麻酔科学**)

【主査：森 隆 副査：大平 雅一・溝端 康光】

6. 15 時 55 分～

Protective Effects of Remote Ischemic Preconditioning against Spinal Cord Ischemia-reperfusion Injury in Rats

脊髄虚血再灌流障害に対する remote ischemic preconditioning の有効性の検討

むかい あきら
向 陽

(大学院医学研究科・麻酔科学**)

【主査：森 隆 副査：柴田 利彦・内田 潤次】

7. 16時20分～

Establishment of a Liver Transplant Patient-derived Tumor Xenograft (PDX) Model Using Cryopreserved Pancreatic Ductal Adenocarcinoma

膵癌凍結標本を使用した肝移植型患者由来組織モデル (liver transplant PDX) の作成

たなか りょうた
田中 涼太

(大学院医学研究科・消化器外科学*)

【主査：大平 雅一 副査：三木 幸雄・内田 潤次】

8. 16時45分～

Serine Threonine Kinase 11/Liver Kinase B1 Mutation in Sporadic Scirrhus-type Gastric Cancer Cells

スキルス胃癌細胞の原因変異遺伝子 *STK11/LKB1* の同定

にしむら さだあき
西村 貞徳

(大学院医学研究科・消化器外科学*)

【主査：大平 雅一 副査：鰐淵 英機・角 俊幸】

9 17時10分～

Immunological Potential of Tertiary Lymphoid Structures Surrounding the Primary Tumor in Gastric Cancer

胃癌原発巣周囲の三次リンパ構造の腫瘍免疫学的役割

やまこし よしひと
山越 義仁

(大学院医学研究科・消化器外科学**)

【主査：大平 雅一 副査：鰐淵 英機・藤原 靖弘】

10. 17時35分～

Microscopic Distance from Tumor Invasion front to Serosa might be a Useful Predictive Factor for Peritoneal Recurrence after Curative Resection of T3-gastric Cancer

腫瘍先進部—漿膜間距離 (DIFS) の測定は治癒切除 T3 胃癌の腹膜播種再発の予測に有用である

とがの しんご
梅野 真吾

(大学院医学研究科・消化器外科学**)

【主査：大平 雅一 副査：藤原 靖弘・富田 修平】

11. 18時00分～

Risk Factors for Hepatocellular Carcinoma in Treated Chronic Hepatitis C Patients -Relationship to Smoking and Alcohol-

ウイルス除去治療を受けたC型慢性肝炎患者における肝細胞癌の危険因子 -喫煙および飲酒との関連-

まつうら ともか
松浦 知香

(大学院医学研究科・公衆衛生学**)

【主査：福島 若葉 副査：林 朝茂・藤原 靖弘】